

若年性認知症支援コーディネーターと 地域包括支援センター、認知症地域支援推進員 との連携の実際

東京都若年性認知症総合支援センター

(NPO法人いきいき福祉ネットワークセンター)

駒井 由起子 (若年性認知症支援コーディネーター)

若年性認知症フォーラム 2026.1.21

内容



- 認知症施策推進基本計画では、若年性認知症支援において、若年性認知症支援コーディネーターと地域包括支援センターや認知症地域支援推進員の連携・役割について述べられており、今後診断後の本人・家族支援のために連携を構築することが求められる
- 東京都で行っている両者の連携について述べ、今後の連携のあり方を模索するきっかけとしたい

認知症施策推進基本計画と若年性認知症支援コーディネーター (R6.12)

- 若年性認知症の人やその家族に対する支援に向けた、**若年性認知症支援コーディネーターを中心とした保健・医療・福祉の関係機関による連携体制を構築する。**
- 若年性認知症の人が障害者職業センター等を利用する際に、**若年性認知症支援コーディネーターが専門家として若年性認知症の人に対する就労支援を推進する**
- 若年性認知症の人や家族等のニーズ、若年性認知症の人が生活する地域の資源に応じた支援を行うため、若年性認知症支援コーディネーターが認知症地域支援推進員や地域包括支援センターの職員に対して支援を行うこと、認知症地域支援推進員が若年性認知症支援コーディネーターに対して地域のピアサポート活動の情報等を紹介すること、若年性認知症支援コーディネーター等と企業の産業医や両立支援コーディネーター等による連携した対応を行うことなどを推進する。

東京都若年性認知症総合支援センターについて

若年性認知症支援コーディネーター

6名配置

相談数：年間約500人 延件数約6500件

アウトリーチ

- ・ アセスメント
- ・ 地域へつなぐ

ワンストップ

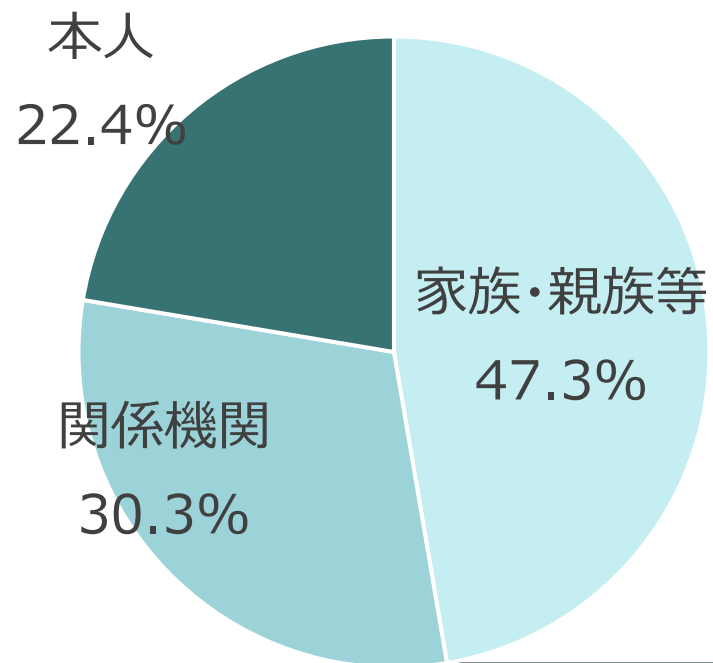
- ・ 複合的課題への支援
- ・ 多岐にわたる制度利用支援
- ・ 職場、地域への普及啓発支援



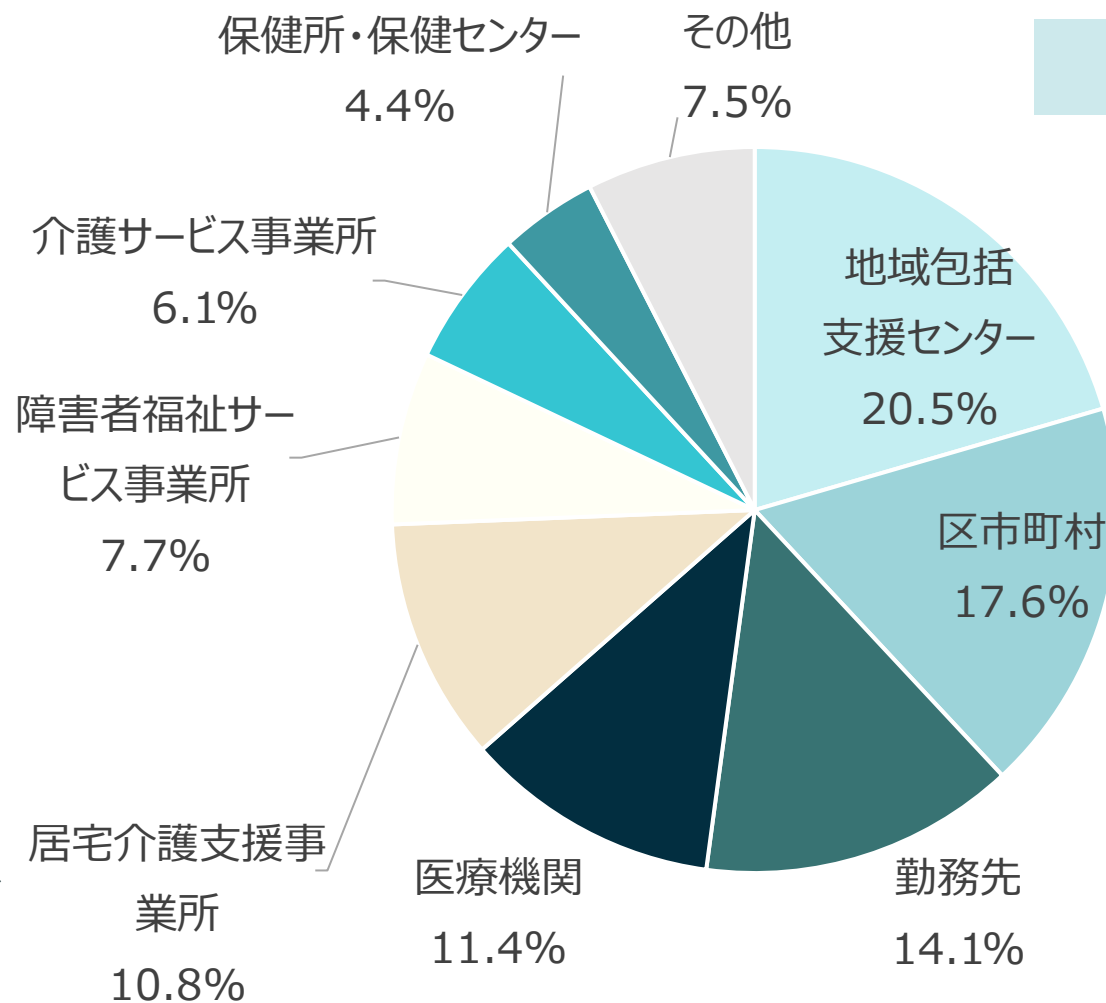
目黒区（東急東横線学芸大学駅）
日野市（JR中央線豊田駅）



相談実績 相談者内訳と連携した関係機関



【相談者の内訳】n=4168



【関係機関の内訳】n=1264

アセスメントシート(初回→重点) / 若年性認知症支援連携シート

本人情報

家族情報

社会資源情報

支援方針
支援計画

連携関係機関
情報（役割）

若年性認知症支援コーディネーターと 区市町村相談支援窓口/地域包括支援センターとの連携

- 認知症地域支援推進員等の育成 = 地域での対応力の向上
 - ・ 若年性認知症相談支援研修（高齢者と異なる特徴に関する知識、アセスメント、計画立案の実習）
 - ・ 実際に連携した好事例や困難なケースについて、受講者による事例検討
- ケース支援での連携
 - ・ 若年性認知症支援コーディネーターが中心となり関係機関のネットワークを構築
 - ・ 若年性認知症支援連携シートによる連携の開始（実際のケースでの計画立案）
 - ・ ケース支援会議での支援計画共有、役割分担
- コーディネーターのフェイドアウト = 身近な地域で支え合う
 - ・ 地域包括支援センター等が中心となり関係機関のネットワークを構築
 - ・ 本人、家族が主体的に相談

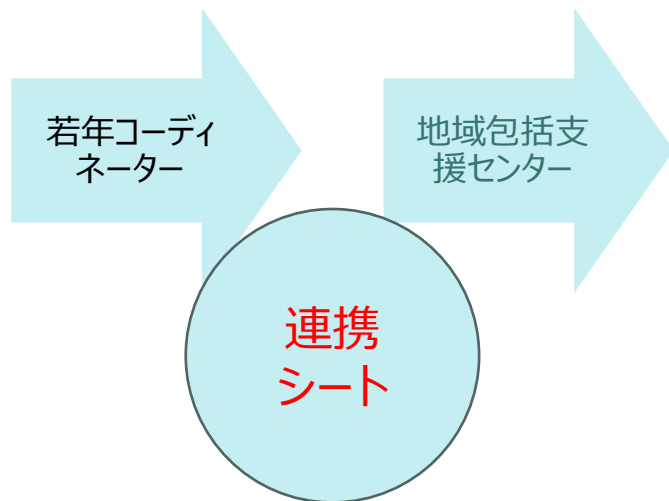
若年性認知症支援 ネットワーク推進連絡会

メンバー：各区市町村設置の若年性
認知症相談窓口担当者

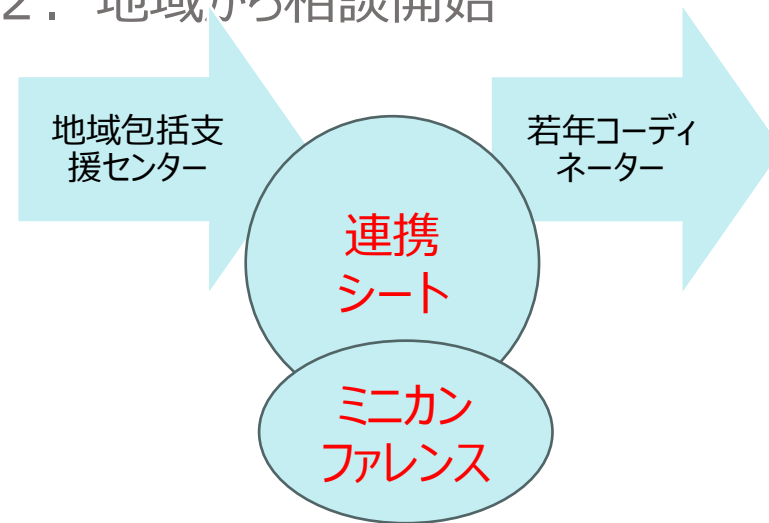
内容：各地域の取組/情報共有/
事例報告

相談ケース支援 よくある連携方法

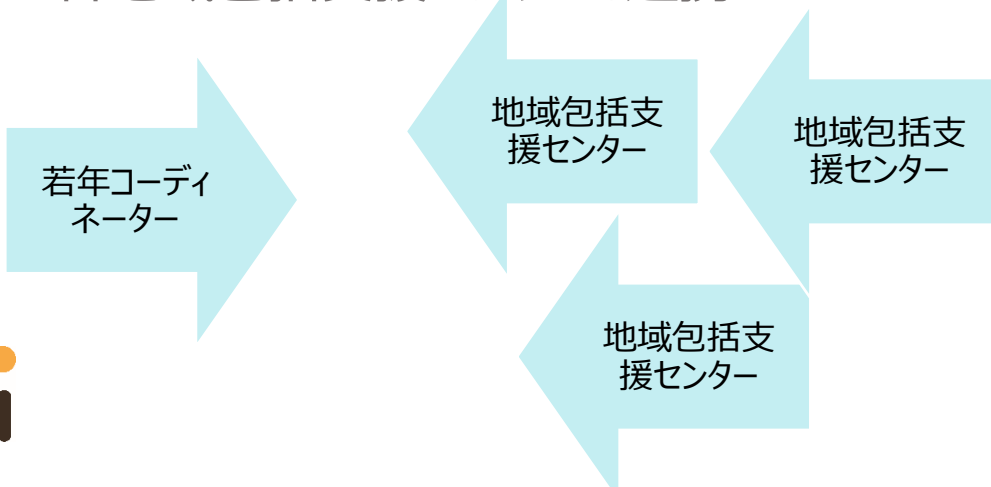
1. コーディネーターから相談開始



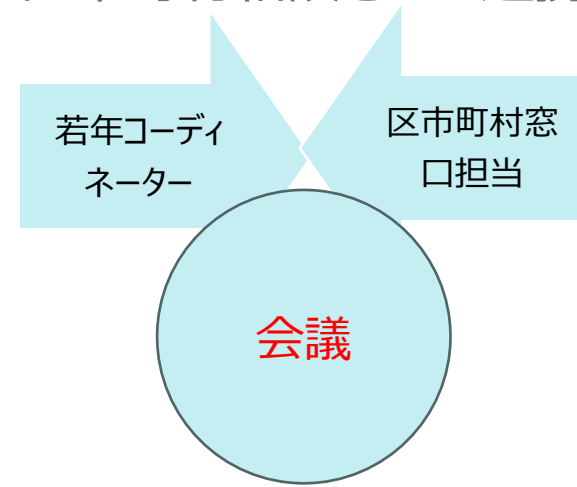
2. 地域から相談開始



3. 各地域包括支援センターと連携



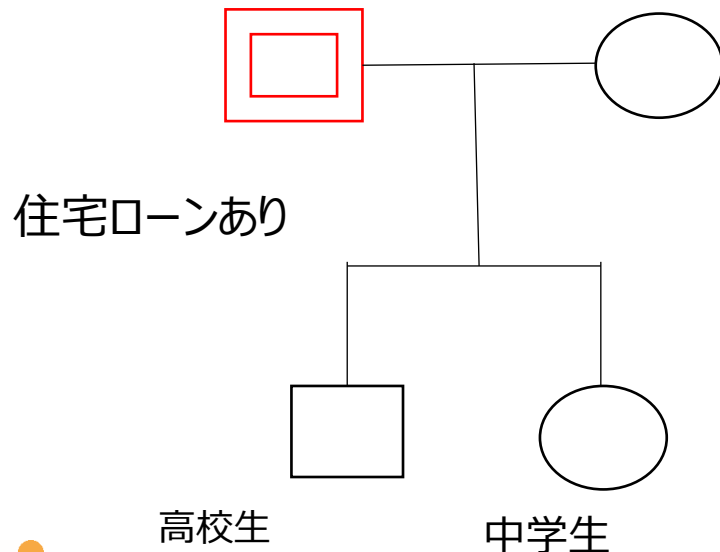
4. 区市町村相談窓口と連携



実際に連携したケースについて 1

就労⇒地域へソフトランディングの連携

- 50代 中小機器販売メーカー営業職、商品名を間違える、約束を忘れる、同じ話をする
- 会社から家族に受診を促す、アルツハイマー型認知症診断
- 診断直後に東京都若年性認知症総合支援センターに上司から相談



◆初期の支援（若年コーディネーター）開始～1年

- 職場訪問 両立支援会議（本人、妻、上司、産業保健師、若年性認知症支援コーディネーター）
- 仕事変更 営業→営業事務→総務補助→障害者就労（特例子会社）
- 処遇変更 役付き→一般社員（障害者雇用ではなく）
- 子供のこと、住宅ローンのこと心配
- 経済面の保障や制度について説明

地域包括支援センターへの連絡（１年後）

- ・ 障害者就労の場でも個別対応、社内で行方不明、職場内の疲労感出現
- ・ 退職後について妻の不安も増大
- ・ コーディネーターの判断 休職後の生活の準備

若年性認知症支援連携シート（コ→地へ）

方針と計画

- ①休職後の生活準備 地域の社会資源を検討してほしい
- ②妻への支援 身近で寄り添って話を聞いてあげてほしい
- ③就労支援 コーディネーターが継続
- ④休職後の社会保障 コーディネーターが支援

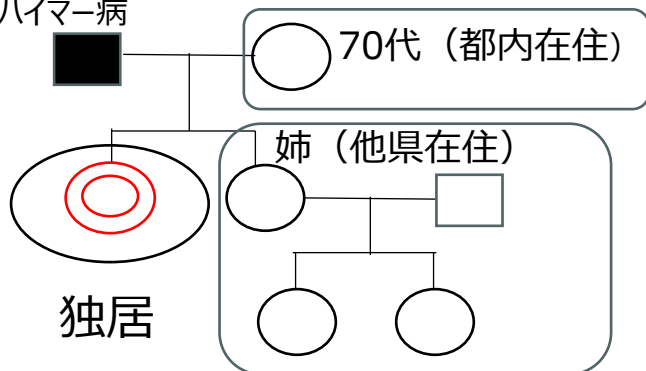
◆地域の支援の参加（コ、地）（１年後～１年半）

- ・ 介護保険申請、デイサービスの見学
- ・ 地域包括支援センターと妻の面談
ケアマネジャーへの情報提供
- ・ 昼休み中に行方不明→休職
- ・ 担当者会議（地域包括、ケアマネジャー、サービス事業所、コーディネーター）
- ・ 介護保険サービス利用
- ・ 若年性認知症支援コーディネーターのフェイドアウト

実際に連携したケース2 地域包括支援センターからの連携 若年性認知症支援連携シートの活用

- 40代女性、大手雑誌社、ファッション雑誌編集の仕事、退職後半年経過
- 在職中にアルツハイマー型認知症診断
- 高校からバスケットボール部、40代までバスケットボールチーム、友人とも定期的スポーツ観戦

若年性アルツハイマー病



◆A地域包括支援センターから当センター連絡

- 本人・母と面談した 今後の支援について一緒にお願いしたい
- 病気について母が説明、本人病気否定、怒る場面あり
- 母には反発あり、姉とは関係良好、子供の受験などで忙しい
- 近隣スーパーへの買物、ADLは概ねできている、自宅は片づけられない、母が定期で掃除、本人世話に対して怒ることあり
- 失業保険受給、職探しでハローワークに行けている
- 仕事はしたい、まだ仕事は見つけれられない、編集の仕事はできないかも、パソコンで文章は書けると思う

◆ 地域包括支援センター担当による方針 (若年性認知症支援連携シート)

- 日常生活ができて、ハローワーク行っている 仕事を探して就労する（PC入力など）
- 友人とのバスケットボール観戦や交流を続ける
- 母や姉の負担や本人への気持ちを確認

◆ 若年性認知症支援コーディネーターとミニカンファレンス後の方針

- ① 仕事がどの程度できるのかアセスメントが必要
- ② 友人とバスケット観戦継続 + 地域のカフェでの見守り
- ③ 一人暮らし、母との折り合い⇒介護保険サービスに慣れしておく

◆ 若年性認知症支援連携シートによる方針 決定から支援導入（役割分担）

- ハローワークでの手続き、企業検索もできない（コ）
- オレンジカフェでチラシをつくる作業、アドバイス（地）
- 同じ話を何度もする、チラシを折り難しい、就労は難しいか
- 区民体育館で、ハンデのある人向けのスポーツクラブ
- 家族以外の介助、本人受け入れやすいか
- 母週 1 回訪問、姉月 1 回買物や外食（家）
- 介護保険申請 ヘルパーと自宅の整理（地）

東京都杉並区との連携

若年性認知症支援会議

● 杉並区若年性認知症相談窓口 令和2年～

- ・ 担当所管 高齢者在宅支援課
- ・ 配置職員 認知症地域支援推進員（区保健師3名）

● 設置の背景

- ・ 令和2年までの状況： 高齢者と障害者の制度の狭間にあり、担当者がはっきりせず、支援が漏れてしまう。
- ・ 相談を受けた担当者に支援が任されており、利用できる制度全体像を適切に伝えられず、サービスを利用しないで、重度化

● 相談窓口の設置目的

- ・ 情報を集約し、実態把握を行うとともに、本人・家族への支援に関するノウハウを蓄積し、相談の質の向上を図る。

1. 若年性認知症支援会議について

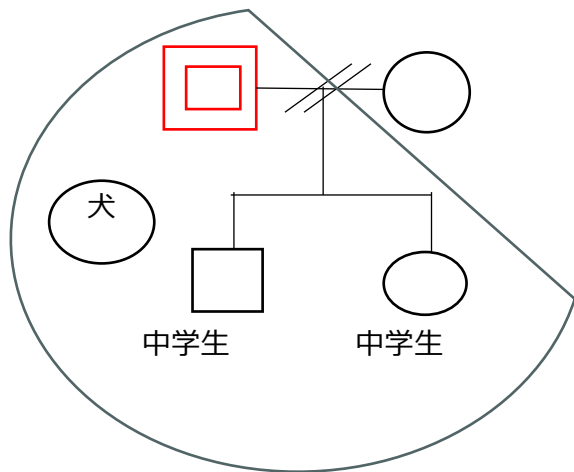
- ・ 目的 支援方針・計画の共有・検討、役割分担、相談・支援機関変更時の引継ぎ
- ・ 会議参加者 認知症地域支援推進員（「区窓口」）、「相談支援機関」、「東京都若年性認知症総合支援センター」、「本人・家族」等
- ・ 若年性認知症支援会議記録シート 情報・検討内容・記録を整理し、会議参加者で共有する

2. 東京都若年性認知症総合支援センターとの相談

- ・ 区民からの相談は「区窓口」に情報提供
- ・ 「区窓口」は都センターと日常的な連絡・調整を図り、助言を受けるとともに、必要な場合には、直接「相談支援機関」の担当者に対する助言もお願いする。
- ・ 切れ目なく地域移行するための引継ぎ、助言

実際に連携したケース3 若年性認知症支援会議を通して

- 60代男性 数年前に会社退職
- 子供（中学生）と3人で暮らしていたが、子供たちや飼い犬に暴力を振るう、子供が福祉事務所に相談、子供は以前から父が変わったことに気づいていた
- 本人とコミュニケーションが取れないことから認知症を疑い、福祉事務所の職員から若年性認知症相談窓口へ連絡



◆若年性認知症支援会議 1

- 目的 情報共有 今後の方針検討
- 参加メンバー 認知症地域支援推進員、若年性認知症支援コーディネーター、子ども家庭センター職員、福祉事務所職員、地域包括支援センター
- 方針
 - ① 病気の有無の確認 認知症地域支援推進員の受診同行 前頭側頭型認知症診断
 - ② 子供の住まい 家から出たい 子ども家庭支援センター 親戚の家に一時的に避難
 - ③ 自宅での様子確認 地域包括支援センター 自宅内きれいにしている ADLはできているようすも話が通じない 犬の病院行って帰ることができる 定期的に訪問

◆若年性認知症支援会議 2

● 目的 資産と近隣の苦情確認

参加メンバー 認知症地域支援推進員、若年性認知症支援コーディネーター、福祉事務所職員、地域包括支援センター

● 方針

- ① 資産の件 自宅訪問業者と契約、請求書が届く、権利擁護事業導入 = 資産確認 = 後見人申立て
- ② 近所付き合い ゴミ収集に関係なく捨てる、近所から包括へ連絡
地域包括支援センターと子供で近隣へ説明
- ③ 受診 病院往復はできる、支払い・医師の説明理解難しい 認知症
地域支援推進員付き添い、医師・MSWに経過説明
- ④ 子供の件 福祉事務所 元妻（母）とも連絡、子ども安定

◆若年性認知症支援会議3

● 目的 日常生活変化 サービス導入の検討

参加メンバー 認知症地域支援推進員、若年性認知症支援コーディネーター、地域包括支援センター、後見人（司法書士）

● 方針

- ① 周遊 地域包括支援センターへ1日に何回も訪問、猛暑日も頻
繁に外出 給水・様子確認・休日の張り紙
- ② 犬の世話 フード購入しない、人の食事あげている、犬が肥満、
病院連れていかない、元妻に依頼
- ③ お金 後見人が渡すもすぐに無くなる、領収証をなくす 同じ弁当、
ビール買い続ける
- ④ 介護保険申請 デイサービス見学、犬が気になり不穏・暴れる
- ⑤ 自宅内サービス導入 ヘルパー、訪問看護 訪問も本人不在

◆若年性認知症支援会議4-1

● 目的 現状評価・在宅生活継続の検討

- ・ 認知症地域支援推進員 診察・検査待てない
- ・ 地域包括支援センター 1日10回以上来所、犬忘れて帰ろうとする
- ・ 訪問看護 犬服薬・水替え・糞尿シート処理 本人信頼している
- ・ 訪問介護 決まった弁当購入 自宅に日用品がないなどチェック
- ・ ケアマネジャー 近隣から通報、門をよじ登る（鍵をなくした）、身なり変わってきている 度々訪問・見守り
- ・ 後見人 渡すお金減らなくなった、買い物できなくなっているか

● 方針

- ① 在宅生活限界 犬へ執着が減少したか ⇒通所・入所を試す

◆若年性認知症支援会議4-2

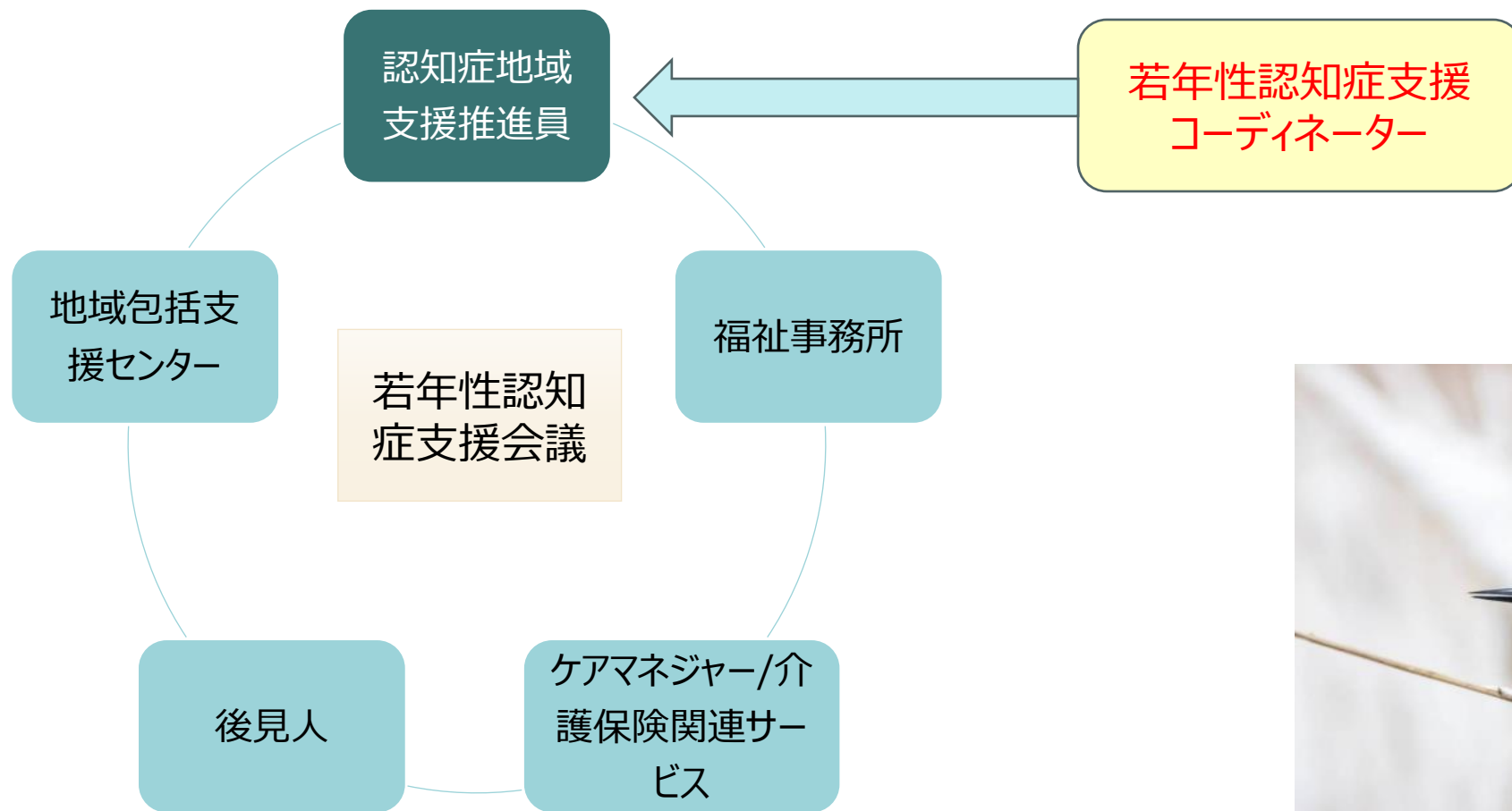
● 目的 支援者サポート

- 各支援者の悩み・先の見えない不安
- ・ 行動障害増加に反比例、コミュニケーションや生活能力低下
- ・ このまま在宅生活を続けられるのか
- ・ 介護保険のサービスとして成り立っているのか

● 方針および共有事項

- ① 入所・通所の判断 若年性認知症支援コーディネーター自宅訪問・様子確認
- ② 支援者サポート 制度のはざまである、前頭側頭型認知症の支援難しさ、今後の予後予測、非定型支援になること説明
- ③ 今後の会議 認知症地域支援推進員が、各支援者の訴えに応じて開催

若年性認知症支援会議を活用した若年性認知症支援 コーディネーターと認知症地域支援推進員の連携



まとめ 東京都若年性認知症支援コーディネーターが行う地域との連携について

1. 連携開始と役割

- 若年性認知症支援コーディネーターからからは診断直後のケース、初期支援（診断後の受容、社会保障支援、就労支援など）中心、支援チームとりまとめ フェイドアウト
- 認知症地域支援推進員・地域包括支援センターからは診断後経過したケース、地域のサービス・社会資源情報、社会資源開拓、地域生活の見守り、地域支援者とりまとめ

2. 支援方針

- ◎ **若年性認知症支援連携シート**を用いて情報共有・方針検討をする（相談開始する機関）
- 若年性認知症相談支援研修＝対応力向上 ＋ ミニカンファレンスによる育成

3. 区市町村の相談窓口との連携（利点）

- 相談が蓄積される ⇒ 支援の質の向上
- 若年性認知症支援会議での方針決定
- 若年性認知症支援コーディネーターと認知症地域支援推進員の役割が明確



ご清聴ありがとうございます



参考資料

NPO法人いきいき福祉
ネットワークセンターHP

東京都認知症ナビ